

第2回高知県教育振興基本計画検討委員会 教育長 挨拶

おはようございます。県教育長の田村でございます。会の開会にあたりまして、ひと言ご挨拶を申し上げたいと思います。

まず、委員の皆様には、年明け早々の大変慌ただしい中、本会にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。なお、高知市の教育長の交代がございまして、横田新教育長さんに委員として加わっていただいております。どうぞよろしく申し上げます。

さて、本日の会でございますけれども、12月3日に行いました会に引き続いての2回目ということになっております。1回目の会におきましては、この計画の位置付け等についてご説明させていただいたうえで、計画の全体骨子についてご説明し、ご議論いただき、大変貴重なご意見をいただいたところでございます。

今回2回目となりますけれども、今回の会では、その後事務局におきまして作成いたしました計画の原案につきましてご議論いただくことをお願いしたいと思っております。この内容につきましては、前回ご説明させていただきました計画の全体骨子、また1月7日の総合教育会議において議論いたしました、県の教育の大綱原案、これについては事前にお送りをさせていただいておりますけれども、こういったものをベースにしながら、具体的な事業、事業のスケジュール、素案ごとの目標数値などを肉付けした内容になっております。

本来であれば、この原案について事前に目を通していただくようにお送りをするべきであろうかと思っておりますけれども、何せ突貫工事で原案を作っております、今日この場で初めて目を通していただくということになっております。内容につきましてもまだ生煮えの状態でございます、原案のたたき台といったようなレベルではないかと思っております。こういった形でこの場でご議論いただくということについてはお許しをいただきたいと思っておりますけれども、その分今日の議論が計画の中に反映させやすいということもあろうかと思っておりますので、ご理解を賜り、今日はよろしくお願ひしたいと思ひます。

この計画が今後の本県の子どもたちの知・徳・体の向上とともに、本県において生涯学び続けていくための環境づくりへの支援につながる素晴らしい計画になるよう、忌憚のないご意見を賜りますようお願いいたしまして、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。今日はどうぞよろしくお願ひいたします。